漁海況情報

平成 26 年 11 月 6 日 第 17 号 (通巻 554 号)

山口県水産研究センター 外海研究部 〒759-4106 長門市仙崎 2861-3

TEL: 0837-26-0711 FAX: 0837-26-1042 Mail: a16402@pref.yamaguchi.lg.jp

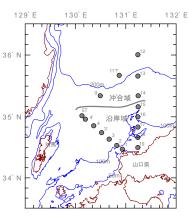
【海鳴りネットワーク】http://www.pref.yamaguchi.lg.jp/cms/a16500/uminari/uminari-top.html

【くろしおによる海洋観測】

11月4日~5日に漁業調査船「くろしお」で海洋観測を実施しました。

今月の 50m 水温は、沿岸域、沖合域ともに「平年並み」、100m 水温は沿岸域は「やや高め」でしたが、沖 35 N 合域では「平年並み」でした。

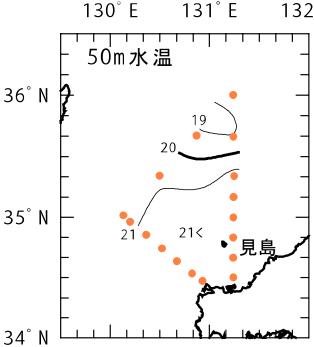
ここで平年とは30年間(1981~2010年)の平均値のことです。



【50m 深水温分布】

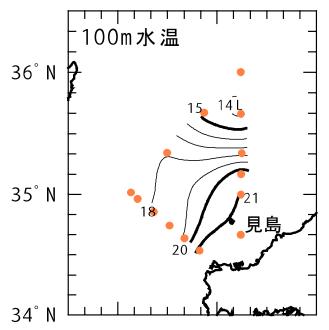
【100m 深水温分布】 132° F 130° F 海洋観測点

131° E 132° E



沿岸域は、前月から 1~2℃下降し 20~21℃台で「平年並み」でした。見島周辺では 21℃台で した。

沖合域では 18~20℃台で「平 年並み」でした。

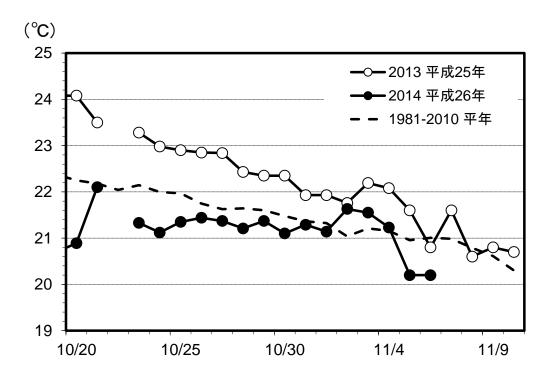


沿岸域は、前月よりわずかに昇温し 17~21℃台で「やや高め」でした。見島周辺では前月より1℃上昇して 20~21℃台でした。

沖合域は 13~17℃台で「平年 並み」でした。

【萩-見島フェリー観測の表層水温】

萩沖の表層水温は、10 月下旬(20 日)以降、平年値よりも低めの状態が続いていましたが、11 月 2~4 日の 3 日間は、平年よりもやや高め(+0.1~0.6°C)となりました。しかし、その後は再び平年よりも低めとなっています。11 月 6 日の値は 20.2°Cで、平年より 0.8°C低め(前年よりも 0.6°C低め)です。



【他県の情報】

長崎県 - 10/26~29 の漁模様-

<中小型まき網>

西彼地区:マアジなどを 1 日 1 統当り 20 トンの水揚げで、前週の 5 倍 (前年を上回る)。

北松南部地区:マサバなどを 1 日 1 統当り 5 トンの水揚げで、前週並み (前年を下回る)。

<イカ釣り>

対馬東岸地区:ケンサキイカを 1 日 1 統当り 61kg の水揚げで、前週の 1.9 倍(前年を下回る)。

壱岐勝本地区:ケンサキイカを1日当り1トンの水揚げで、前週の1.2倍 (前年を下回る)。

*長崎県漁海況週報第2865号から抜粋